

たくじたより 11月号

令和8年度 キッズルーム丘の上&仁医会託児室



今日はなにしてあそぼうかな～



保育室リニューアルオープン！

発達段階も様々な子どもたちが好きなコーナーで遊びこめる環境を作りました。子ども同士でごっこあそびの会話が弾んだり、ひたすら大好きな車を走らせたり、どのコーナーで遊びたいか指差しで教えてくれたりと、子どもたちのワクワク感が伝わってきます。異年齢が主体的に生き生きと遊ぶ姿を見守り気持ちに寄り添う温かな保育を今後も展開していきたいと思います。



秋の体験!! 恒例のお芋掘りをさせていただきました。子どもたちの反応は実に個性豊か。葉っぱを引っ張ってビリと破れた様子に不思議顔だったり、「手ほどき」を受けて芋のツルを引っ張ってみる子や土に触るのが嫌でイヤイヤポーズの子などそれぞれの方法でその場の雰囲気味わっていました。なんと今年はお芋以外にオンブバッタや幼虫も発見！楽しいお芋掘りとなりました。



「いつかお兄ちゃんお姉ちゃんになる日の為に」

当託児室では最初のお子様をお預かりすることが多く、連絡帳でおうちでのお悩みを時々目にします。

弟や妹が生まれると、パパやママの愛情を一身に受け止めたいという健気な思いから、戸惑いや甘えの気持ちが芽生えます。この一生懸命な心の変化が、赤ちゃん返りや豊かな表現力（かんしゃく）となって表れます。

ですが、これは心が順調に育っている大切な成長のステップです。「ガマンさせてごめんね」とご自身を責めないでください。

お家では「1日1回、数分だけぎゅっと抱きしめる」など1対1の時間を取り入れるのがおすすめです。毎日お仕事に、育児にと頑張ってみえる保護者様、本当にお疲れ様です。

託児室でもお子様の揺れる気持ちに優しく寄り添っていきます。いつでもご相談ください。